

ペットがきてから会話がふえたね。





## ～大好きなペットは家族です～

ペットフード工業会の調べでは、いまやわんちゃんの室内飼育率は約6割にもものぼるとのこと。

また、ペットを飼ってよかったことでは、

- 1) 家族との会話が増えた
  - 2) ストレス解消や孤独感の癒しになった
  - 3) 世話をするため生活にリズム感ができた
  - 4) 一緒に遊ぶことで運動になった
  - 5) 家族の絆が強まった
- などが上位に挙げられています。家族コミュニケーションの面でも、生活の規律や適度な運動の面でも効果があったという声が多数を占めています。いまやペットは大切な家族の一員と言われるようになってきています。



## ～目と目の会話～

不思議なもので、何も話すことができないペットと言葉は通じ合わなくても分かりあえる気がします。

人と人、ましてや家族ならいっそうコミュニケーションをとって、家族の絆を深めたいですね。



# 『帰りたくなる家』～おうち時間が楽しくなる～

家にいる時間って睡眠時間を入れたら、結構長い時間になりますね。

その「おうち時間」をどれだけ楽しく過ごすことができるかで、毎日の充実度が変わってくるはず…。

そんな楽しい時間を過ごすポイントが書かれているのがこの本です。



子育てに「住まい」がこれほど影響を与えるなんて、今まで考えてもみませんでした。どうしたら子どもが伸び伸びと感性豊かに育つか夫婦で話すことがあります。この本で書かれているように「住まい」とあわせて考えると自分たちにも出来そうな気がしてきました。

(千葉市 U様)

単純に頭のよい子なんて聞くと勉強が出来る子の意味と捉えがちです。でも、この本は子どものことだけに焦点を当てたものではなく、家づくりに大切なものは？家族とは？様々なことを教えてくれる本です。

(鈴鹿市 M様)

健康で快適な家づくりを考えると、自然とこういう間取りになるということだと思います。家族のコミュニケーションとはこういうことなのかと感じました。

(平塚市 K様)

家づくりを考えると、難しいことばかりで正直イヤになってしまうことがあります。

専門的なことはちょっと置いておいて、もっとソフトな切り口で楽しく家づくりを考えられる本です。

(戸塚区 S様)



頭のよい子が  
育つ家の  
つくり方

住宅のプロが  
書いた



松本 祐  
Yutaka Matsumoto

行列のできる工務店社長が明かす  
家族みんなが幸せになる



家づくりの極意

家を建てる時に見失ってはいけない大切なことが分かる本